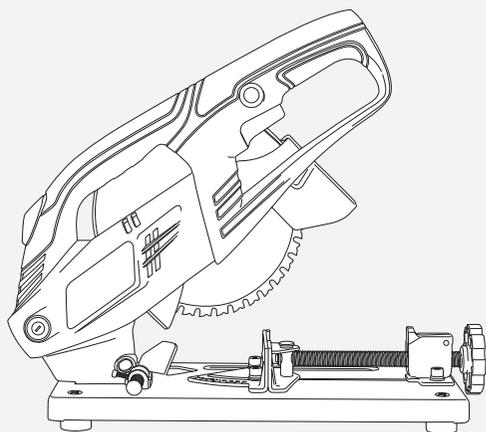


チップソー切断機 165mm CS-100TAA



□ 二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために
電動工具を安全にお使いいただくために
本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 8

用途
各部の名称・セット内容
仕様

使用前の準備 10

作業を行う前の確認
ストッパーの解除・固定
チップソーの取り付け・取り外し

使い方 14

固定バイスの調整方法
加工物の固定
スイッチ操作
切断方法

お手入れ 20

保守・点検
お手入れと保管

お買い上げの後に 23

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。
 - 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 作業場は十分明るくしてください。
 - ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
 - 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)
3. 作業員以外を近づけないでください。
 - 特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
4. 作業に適した服装で作業してください。
 - 作業をするときは保護メガネを着用してください。
 - 作業に適した服装(すそまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがいないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。

また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがしないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがしないでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。(火災・故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業員以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っ掛けたりした場合、事故・ケガの原因となります。

19. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

20.ヤケドに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

21.定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

22. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

23. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

24.ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続使用はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 本製品はチップソー専用機です。切断砥石などを取り付けて使用しないでください。
2. 焼入鋼や石材・木材の切断には使用しないでください。
3. チップソーは必ず指定の物を使用してください。
 - 使用できるチップソーは外径165mmで、内径20mm、鉄・ステンレス用です。また、木工用チップソーは使用しないでください。
4. チップソーにひび割れ・刃欠け・ゆがみなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - チップソーに異常のある物や切れ味の悪くなった物は使用しないでください。モーター故障の原因、チップソー破損によるケガの原因となります。
5. 使用前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行い本製品の異常振動やチップソーの大きな振れなどの不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときや、チップソーを交換した後は3分以上の試運転を行ってください。
6. 安全カバーは絶対に固定したり取り外したりして使用しないでください。また、スムーズに動くことを確認してください。
 - チップソーが露出したまま使用すると、ケガの原因となります。
7. 回転しているチップソーや切りクズなどの排出部は危険ですので、絶対に手や顔などを近づけないでください。(ケガの原因)
 - スイッチを切った後も、チップソーはある程度惰性で回転し続けます。チップソーの回転が完全に停止してから次の作業を行ってください。
8. 加工物はバイスで確実に固定してください。
 - 固定が不十分だと、加工物が飛散したりチップソーが破損してケガの原因となります。
9. 切断中は切りクズが飛散しますので、必ず保護メガネやフェイスガードを着用してください。また、切断箇所をのぞきこんだりしないでください。
 - また、切断中は切断火花が飛散します。引火しやすい物・傷つきやすい物は安全な場所に遠ざけてください。

お使いになる前に(続き)

10. ベースに固定できない小さな物は切断しないでください。また、加工物を薄く切り落とした場合、チップソーの回転に巻き込まれ飛散する場合がありますので、このような切断はしないでください。(ケガの原因)
11. 切断中にこじったり、加工物に強く押しつけたりしないでください。(ケガ・故障の原因)
12. チップソーを交換するときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
13. 内部が中空でない物、肉厚が大きい物は切断しないでください。モーターに負担がかかるだけでなく、チップソーの破損・反発によるケガの原因となります。

注意

1. 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
2. 必ず安定した場所で作業してください。
 - 傾斜のない平坦な場所にすえつけて作業してください。不安定な場所で作業するとケガ・事故の原因となります。
3. 切断直後の加工物やチップソーは非常に熱くなっています。
 - 冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にチップソーの交換は十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)
4. 常温(0~40℃)で使用してください。

注

1. 定期的に清掃してください。
 - 安全カバー内・フランジ・回転軸に切りクズなどのゴミが入らないように注意してください。ゴミが入った場合は、取り除いたうえで乾いた布で拭いてください。
 - 電源プラグ・電源コードに切りクズなどが付着している場合にはよく取り除いてください。

本製品について

用途

◆アングル鋼・チャンネル鋼・単管パイプなどの切断に

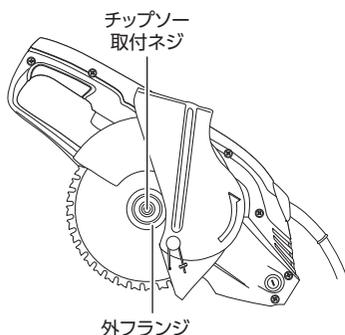
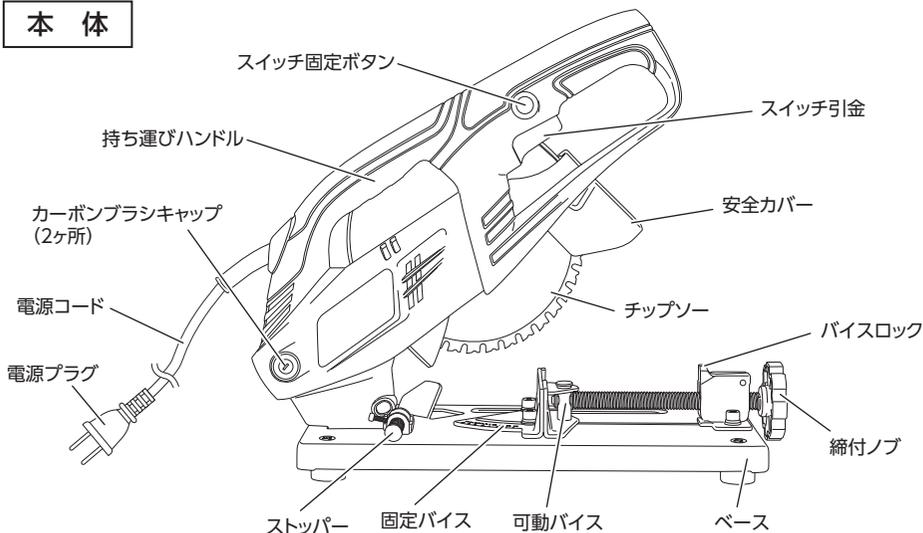
各部の名称・セット内容

要確認

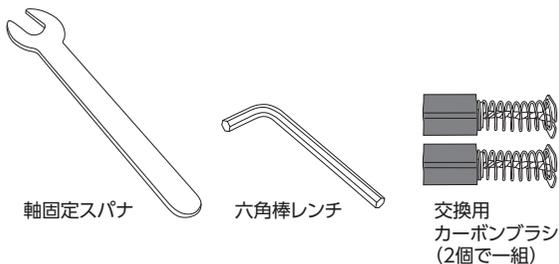
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
 - 破損した箇所はないか
- 万一、不具合な点がありましたら、お買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。

本体



付属品



本製品について(続き)

仕様

電	圧	AC100V					
周	波	数	50/60Hz				
電	流	6.9A					
消	費	電	力	650W			
回	転	数	4,200min ⁻¹				
付	属	チ	ッ	プ	ソ	ー	外径165×刃厚1.6×刃数36P×内径20(mm) 鉄・ステンレス用
バ	イ	ス	開	き	幅	1段目:約0~80mm 2段目:約15~110mm	
本	体	サ	イ	ズ	約長さ370×幅160×高さ300(mm)		
質	量	約4.5kg					
コ	ー	ド	長	約2m			
定	格	時	間	30分			
最大切断能力 (mm)	バ	イ	ス	角	度	0°(直角)	45°
	丸	パ	イ	プ		φ48.6	φ45
	角	パ	イ	プ		40×40	32×32
	ア	ン	グ	ル	鋼	50×50	40×40
	チ	ャ	ン	ネ	ル	鋼	60×30

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

使用前の準備

作業を行う前の確認

1. 使用電源を確認してください。

- 必ず本製品に表示されている電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。

警告

- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。

2. スイッチが切れていることを確認してください。

警告

- 使用しない場合や不意に始動すると危険な場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

3. チップソーを確認してください。

警告

- チップソーに異常のある物や切れ味の悪くなった物は使用しないでください。
- チップソーが取扱説明書に従って正しく取り付けられているか確認してください。

4. 安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。

警告

- 安全カバーは絶対に固定したり取り外して使用しないでください。チップソーが露出したまま使用すると、ケガの原因となります。

5. 調整や取り付けに使用した工具類が取り外されていることを確認してください。

警告

- 工具が取り外されていないと、故障や思わぬ事故の原因となります。

6. 作業前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。

警告

- 本製品の異常振動やチップソーの大きな振れなどの不具合がないことを確認してください。
- 特に初めて使用するときや、チップソーを交換した後は3分以上の試運転を行ってください。

使用前の準備(続き)

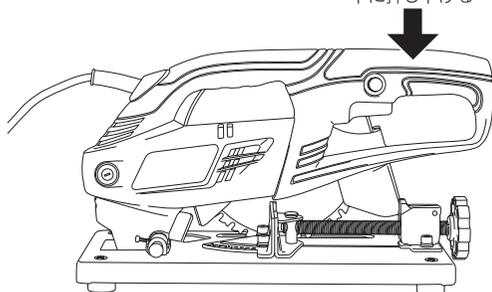
ストッパーの解除・固定

●本製品は出荷時に機体部分を下げた状態で固定してあります。ストッパーを解除してください。

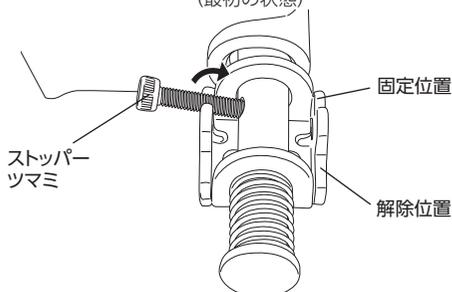
ストッパーつまみを起こすと、ストッパーが解除され機体部分が上がります。解除されたら、つまみを倒して解除位置に入れてください。

※ストッパーが動きにくい場合は、機体部分を下に押し下げながらつまみを起こしてください。

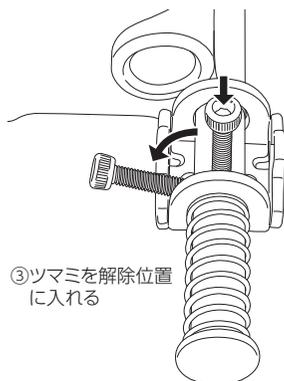
下に押し下げる



①固定されている状態
(最初の状態)



②つまみを起こした状態

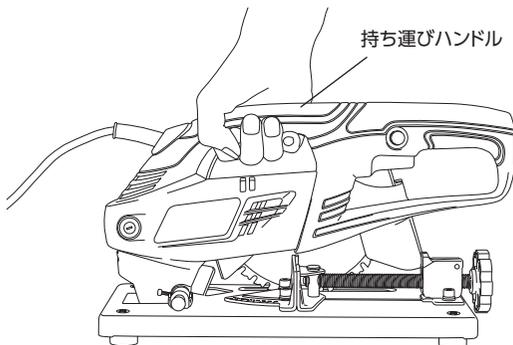


③つまみを解除位置
に入れる

●本製品を移動するときは、機体部分を固定して持ち運びハンドルを持って移動してください。

固定は解除するときと逆の要領で行ってください。

持ち運びハンドル



チップソーの取り付け・取り外し

⚠ 警告

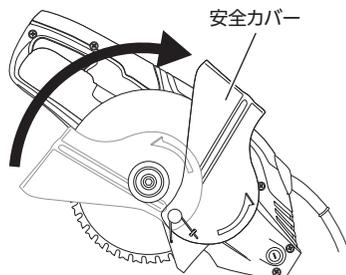
- チップソーを交換するときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- チップソーを取り扱うときは必ず手袋を着用してください。
- 切断直後、チップソーは非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にチップソーの交換は十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)

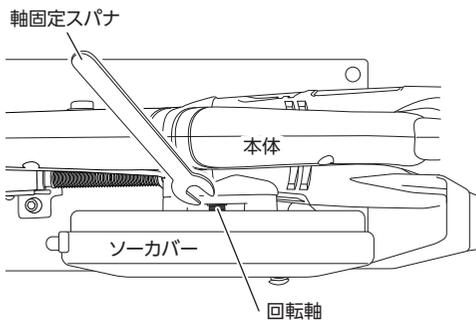
取り外し方

- 1.安全カバーを全開にしてください。



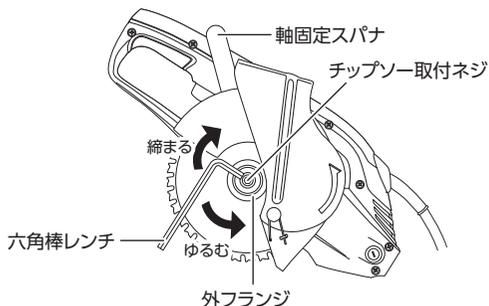
- 2.ソーカバーと本体の間の溝に付属の軸固定スパナを差し込み、回転軸を固定します。

軸固定スパナがうまく入らない場合は、チップソーを前後に動かしてスパナが入る位置に回転軸の位置を動かしてください。



- 3.回転軸が固定された状態で、付属の六角棒レンチでチップソー取付ネジをゆるめてください。

チップソー取付ネジ・ワッシャー・外フランジ・チップソーの順に取り外してください。



使い方

固定バイスの調整方法

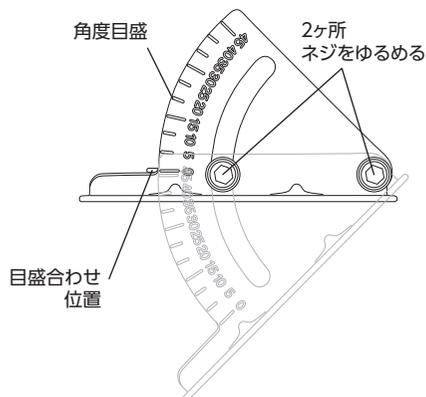
警告

- 固定バイスを移動させた場合は必ずネジを確実に締め付けてください。作業中にバイスが動くと非常に危険です。

角度調整

- 固定バイスは付属の六角棒レンチでネジをゆるめて切断角度を調整できます。
- 目盛を合わせてお好みの角度に調整したらしっかりとネジを締めて固定してください。

※角度目盛りはあくまでも目安です。不要な材料でテスト切断し、角度を確認してください。



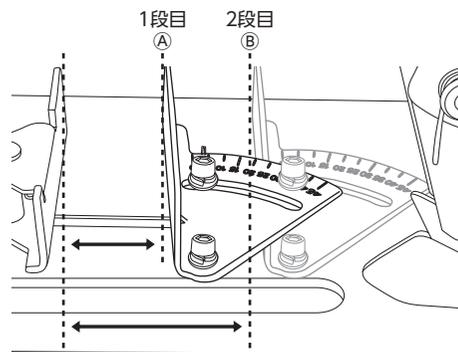
開き幅

- 固定バイスの位置を移動することで、開き幅を2段階に調整できます。幅の広い加工物を切断する場合は、以下の要領で固定バイスを移動してください。

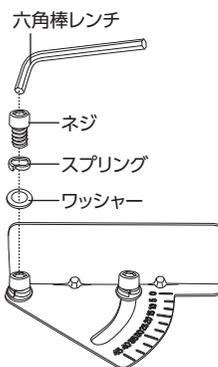
開き幅

1段目 (A) = 約0～80mm

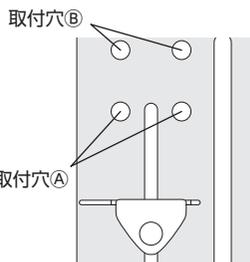
2段目 (B) = 約15～110mm



- 付属の六角棒レンチでネジをゆるめて外してから、固定バイスを取り外してベース奥側の取付穴(B)にしっかりと固定します。
- 固定バイスを外すときは、あらかじめ角度を45°に調整しておくこと、取り外しやすくなります。



<ベースを上から見た図>



使い方(続き)

加工物の固定

警告

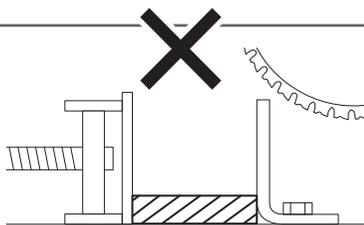
- チップソーを回転させたまま加工物を固定したりしないでください。
- 加工物は、本体付属のバイスで確実に固定してください。確実に固定できない物は切断しないでください。
- 加工物はベースに密着させてください。ベースから浮いた状態で切断すると、切断中にバイスから外れ危険です。
- ベースに固定できない小さな物は切断しないでください。また、加工物を薄く切り落とした場合、チップソーの回転に巻き込まれ飛散する場合がありますので、このような切断はしないでください。(ケガの原因)

加工物の置き方

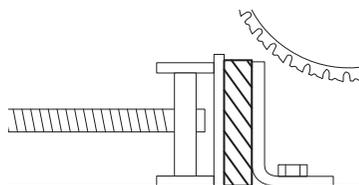
■平鋼

注意

- 平鋼を右図のように固定しないでください。平鋼がバイスから外れ、ケガの原因になります。



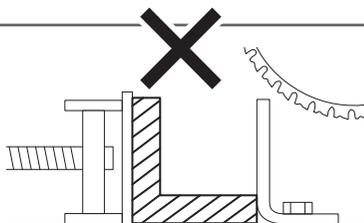
- 平鋼は右図のように固定してください。



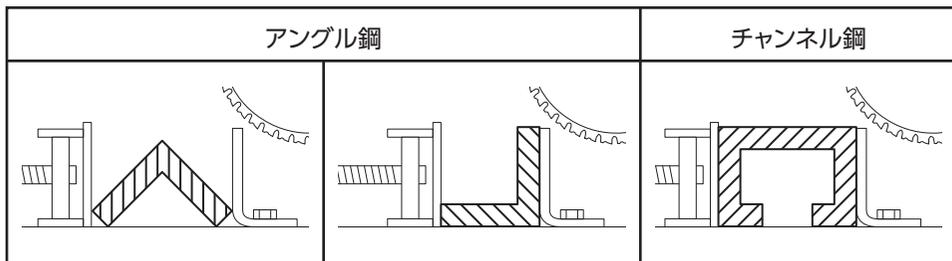
■アングル鋼・チャンネル鋼

注意

- アングル鋼を右図のように固定しないでください。アングル鋼がバイスから外れ、ケガの原因になります。

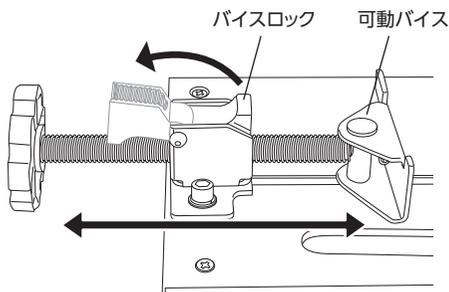


●アンブル鋼・チャンネル鋼は下図のように固定してください。

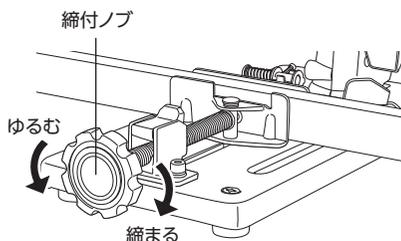


加工物の固定方法

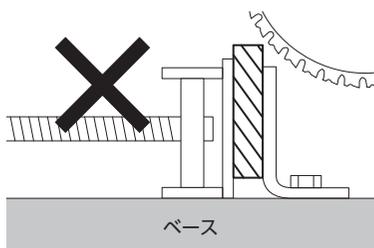
- 1.加工物の大きさや切断角度に応じて固定バイスを調整してください。
- 2.バイスロックを上げると前後に可動バイスを自由に動かすことができます。可動バイスを動かして、加工物をバイスで挟んでください。
- 3.バイスロックを下げ、締付ノブを回してしっかりと締め付けてください。



- バイスを外すときは、締付ノブを2~3回ゆるめてからバイスロックを上げ、可動バイスを手前に引いてください。



- 加工物はベースに密着させてください。ベースから浮いた状態で切断しないでください。

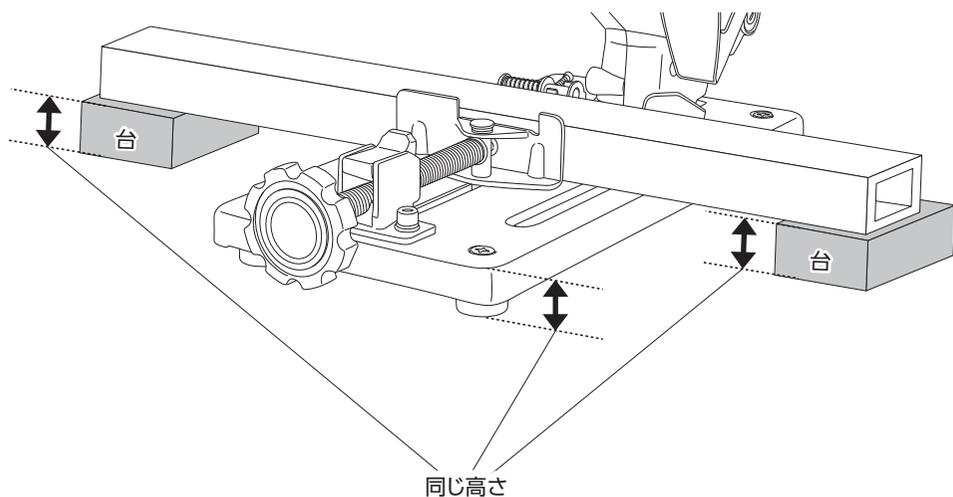


使い方(続き)

長尺材の場合

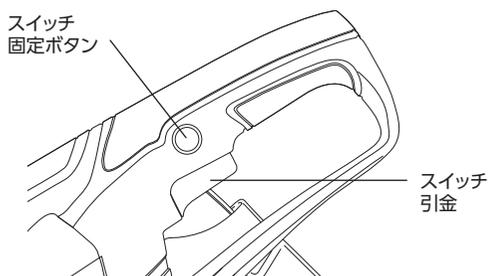
⚠ 注意

- チップソーが加工物に挟まれると正常に回転せず、モーター故障・反発によるケガの原因となります。
- 長尺材を切断する場合は、切り落とし寸前や切断中に加工物の重みでチップソーが挟まれないよう、ベースと同じ高さの安定性の良い台を設けてください。



スイッチ操作

- スイッチ引金を引くとスイッチが入り、チップソーが回転します。戻すとスイッチが切れ回転が止まります。
- スイッチ引金を引きながら、スイッチ固定ボタンを押すとスイッチは入ったままになり、再度スイッチ引金を引くと解除できます。



切断方法

⚠ 警告

- 切断中は切りクズが飛散しますので、必ず保護メガネやフェイスガードを着用してください。また、切断箇所をのぞきこんだりしないでください。
- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋を着用しないでください。
- チップソーに異常がないことを確認してから作業してください。また、作業中にチップソーや本体に異常が発生した場合は、ただちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- スイッチを入れる前にチップソーが加工物などに接触していないか確認してください。接触している状態でスイッチを入れると、強い反発力が生じケガの原因となります。
- 切断直後の加工物やチップソーは高温になっていますので、直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- ハンドルを急激に押し下げて、チップソー加工物に強く押しあてたり、切断中にこじったりしないでください。(反発によるケガ・破損の原因)
- 切断後はチップソーの回転が完全に止まってからハンドルを持ち上げてください。回転させたままハンドルを戻すと強い反発力が生じたり、切り落とした加工物がチップソーと接触して飛散したり、チップが欠ける場合があります。(ケガの原因)
- 内部が中空でない物、肉厚が大きい物は切断しないでください。モーターに負担がかかるだけでなく、チップソーの破損・反発によるケガの原因となります。



**必ず着用して
ください。**

使い方(続き)

注意

- 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 切断中にチップソーが停止した場合はただちにスイッチを切り、チップソーにチップ欠けや台金のゆがみなどの異常がないか確認してください。
- 切断途中でスイッチを切ると、チップが加工物にあたってチップが欠ける場合があります。加工物を途中までしか切断しない場合は、チップソーを回転させたままハンドルを上げてください。

- 1.加工物をバイスでしっかりとベースに固定してください。
- 2.チップソーが加工物に接触していないことを確認し、スイッチを入れてください。
- 3.チップソーの回転が安定したら、ゆっくりとハンドルを押し下げて切断を開始してください。火花が一番少ない状態を目安に切断してください。
※押しあてが弱いと火花が多く出ます。この状態で切断し続けると、チップソーの摩耗の原因となりますので、適度な力で押しあててください。
- 4.切断が終わったらスイッチを切り、チップソーの回転が完全に止まってからハンドルを持ち上げてください。
- 5.熱に注意しながら、加工物をベースから取り外してください。

お手入れ

警告

- 本体各部の点検・部品の交換などをするときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

保守・点検

カーボンブラシの点検と交換方法

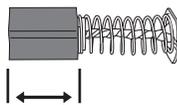
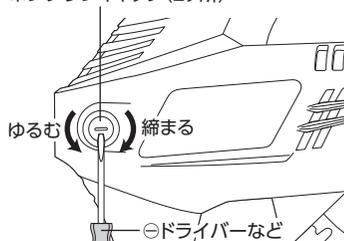


- 必ず本製品専用のカーボンブラシを使用してください。
- カーボンブラシは2個で1組です。交換するときは、必ず2個(左右)同時に交換してください。
- カーボンブラシの交換には⊖ドライバーなどの工具が必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。
- カーボンブラシは定期的に取り外して点検してください。

本製品のモーター部にはカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品です。スイッチを入れても作動・回転しない場合は、カーボンブラシの摩耗限度を超えている場合があります。カーボンブラシの長さが6mm以下に摩耗している場合は左右同時に交換してください。
※交換用カーボンブラシのお買い求めは、本製品をお買い上げの販売店へお問い合わせください。

- 1.カーボンブラシキャップをお手持ちの⊖ドライバーなどの工具で回して取り外し、中のカーボンブラシを取り出してください。(2ヶ所)
- 2.カーボンブラシの長さが6mm以下に摩耗していれば交換してください。
- 3.カーボンブラシを点検した後は、元のようにセットし、カーボンブラシがブラシホルダー内で前後にスムーズに動くか確認してください。
- 4.点検・交換が終わったらカーボンブラシキャップをしっかり取り付けてください。

カーボンブラシキャップ(2ヶ所)



6mm以下になったら交換

お手入れ(続き)

チップソーの点検

警告

- チップソーは消耗品です。切れ味が悪くなったり、チップが欠けたままのチップソーを使用し続けると切断抵抗が大きくなりケガ・故障の原因となります。
- チップソーは使用により変形・摩耗・劣化しますので、定期に点検し異常が見られた場合はすぐに交換してください。
- 切れ味の悪くなったチップソーを使用すると、モーターに負担がかかり故障の原因となります。早めに交換してください。

各部取付ネジの点検

- 各部取付ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたらしっかりと締めなおしてください。

お手入れと保管

清掃

- 本体のお手入れにワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(破損・故障の原因)
- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 回転部周辺の各部に付着した切りクズなどはきれいに取り除き、詰らないように注意してください。(故障・動作不良の原因)

保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・小さなお子様の手の届かない所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM チップソー切断機 165mm		お買上げ日	年 月 日
型式	CS-100TAA	JAN コード	4907052 553040	保証期間
				お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書や レシート等を 添付してください。			

保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限り、保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。*性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。*製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元  株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

*修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日祝日及び弊社休業日を除く)



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を集録させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。